

令和 8 年度

**帰国生徒・外国学校出身者選抜
学 生 募 集 要 項**

人文社会学部

名古屋市立大学

目 次

教育に関する目標とアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）…	2
人文社会学部からのお知らせ ……	6
1 募集人員 ……	7
2 出願資格 ……	7
3 障害等を有する入学志願者との事前相談 ……	8
4 出願手続 ……	9
5 入学者選抜方法等 ……	14
6 合格発表 ……	14
7 入学手続 ……	15
8 入学初年度納付金額 ……	15
9 入学後に必要となる経費について ……	16
10 試験場及び学生課入試係案内 ……	17
11 個人情報の取扱い ……	19

緊急時における大学からのお知らせについて

本募集要項の内容を変更する必要がある場合や、災害の発生時などの緊急時の連絡は、本学ウェブサイトにより周知しますので、受験前は特に注意してください。

○本学ウェブサイト
<https://www.nagoya-cu.ac.jp/>



教育に関する目標とアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

名古屋市立大学

《教育に関する目標》

教育は、学部・大学院を問わず、大学が社会や学生・大学院生に対して果たす最優先の責務であり、その強化に取り組む。そして、あらゆる機会を通じて幅広い視野と教養、「共生」の精神、豊かな創造性を身につけた人材を育成する。また、高度な知識と技術を身につけ、目的意識と主体性を持って、地域社会及び国際社会に貢献することができる人材を育成する。

《アドミッション・ポリシー》

名古屋市立大学では、各学部がその理念と目的に応じて、入学者選抜試験における教科・科目を設定しており、明確な目的意識と勉学への強い意欲を持ち、大学の教育に関する目的を理解し、次のような資質を有する多様な学生を求めます。

- 十分な基礎学力とそれに裏打ちされた知識・技能
- 自ら課題を発見・解決し、それを伝える思考力・判断力・表現力
- 主体性を持ち、幅広い視野で多様な人々と協働して学ぶ態度
- 豊かな人間性と、地域や社会で活躍できる適性

人文社会学部

《理念と目的》

- 人類の豊かな未来を求めて人文科学・社会科学の諸分野について学び、今日の人間、社会、文化に関わる課題について研究して、それを社会に役立てる人材
- 現代の地域社会や国際社会が直面する複雑な諸問題を多面的に考察し、実践的に解決していく知を身につけた人材
- 少人数教育の演習・論文指導によって、発表・討論能力や構想力・文章表現力を身につけた人材

《アドミッション・ポリシー》

人文社会学部では次のような人の入学を期待している。

- 人間・社会・文化に関わる諸問題に関心をもち、持続可能な社会の形成に向けて、学際的な知識と柔軟な発想力をもって積極的に取り組む人
- 日常、当たり前になっている習慣や規範、考え方を客観的に捉え直し、国内外における現代的課題に対して、根本的にかつ多角的にアプローチできる人
- 学ぶ意欲があり、さまざまな人との出会いや新たな経験に主体的である人

修得しておくべき知識等の内容・水準

- 国語・英語・数学において十分な基礎学力を有すること
- 自分の考えを筋道立てて説明できる論理的な思考力や言語表現力を持ち、他者の声に傾聴するなど十分なコミュニケーション能力を備えていること

選抜方法

高等学校等で学習する全ての教科が人文社会学部教育の土台になるため、いずれの入試においても、調査書の評定、または、大学入学共通テスト等で、高等学校教育段階においてめざす基礎学力を確認します。

《心理教育学科 教育学コース 帰国生徒・外国学校出身者選抜 アドミッション・ポリシー》
求める学生像

- 日本への関心や勉学の意欲をもち、海外での経験を生かそうとする人
- 国内外の保育・教育、または子どもの発達を科学的に探究していくことに関心をもち、子どもに関連する現代的諸課題の緩和または解決に向けて他者と協力し合い、建設的な議論ができる人
- 多様な社会経験や異文化経験を活かし、教育学の専門的知識を学び、人が生まれ育つ環境を持続可能にすることに関与しようとする人

修得しておくべき知識等の内容・水準

- 学修、特に講義を理解し、レポートなどを作成するのに必要な、日本語運用能力を有していること
- ある程度の英語の運用能力を有していること

選抜方法

教育学の知識を修得するに足る基礎学力、日本語運用能力、思考力、判断力及び表現力等を小論文試験により確認します。また面接を実施し、日本国内外の教育学の学びに向かう力や人間性などの資質を確認します。英語運用能力はTOEIC公開テスト(Listening & Reading)により判定します。

《心理教育学科 心理学コース 帰国生徒・外国学校出身者選抜 アドミッション・ポリシー》
求める学生像

- 日本への関心や勉学の意欲をもち、海外での経験を生かそうとする人
- 人間について、そのころや個性、多様な環境に関心をもち、心理学に関連する現代的諸課題の緩和または解決に向けて他者と協力し合い、建設的な議論ができる人
- 多様な社会経験や異文化経験を活かし、心理学の専門的知識を学び、人が生まれ育つ環境を持続可能にすることに関与しようとする人

修得しておくべき知識等の内容・水準

- 学修、特に講義を理解し、レポートなどを作成するのに必要な、日本語運用能力を有していること

- ある程度の英語の運用能力を有していること

選抜方法

心理学の知識を修得するに足る基礎学力、日本語運用能力、思考力、判断力及び表現力等を小論文試験により確認します。また面接を実施し、日本国内外の心理学の学びに向かう力や人間性などの資質を確認します。英語運用能力は TOEIC 公開テスト (Listening & Reading) により判定します。

《現代社会学科 帰国生徒・外国学校出身者選抜 アドミッション・ポリシー》

求める学生像

- 現代社会が直面する諸問題とりわけ身近な都市圏・地域社会に深い関心を持ち、持続可能な社会の形成に向けて解決のために努力する人
- 現代社会の諸問題について、自らどのような問題であるか考え、探究し、社会科学の諸分野を幅広く深く学び、社会調査などの基本的スキルを身につける意欲のある人
- 大学での社会科学学修のために必要な基礎知識を十分に習得し、勉学意欲を持ち、知的好奇心や柔軟な発想力を持つ人

修得しておくべき知識等の内容・水準

- 高校卒業程度の国語・数学・英語・社会科（地理歴史、公民）・理科の知識を十分有していること
- 大学での学修に必要な課題発見力、論理的思考、討論発表能力、文章表現力を有していること

選抜方法

TOEIC公開テスト(Listening & Reading)の成績並びに本学が実施する日本語による小論文、面接試験では、現代社会学科の学修に十分対応できる知識とそれを活用した思考力、判断力及び表現力等を確認します。

《国際文化学科 帰国生徒・外国学校出身者選抜 アドミッション・ポリシー》

求める学生像

- 日本文化や日本社会に関心を持ち、海外での留学経験を将来の自分のキャリアに活かすことに意欲のある人
- 様々な文化や国際関係について学ぶことで、国際平和に必要な多文化共生社会実現のために貢献しようとする意欲のある人
- 自文化と他文化の相互関係を理解する素地として、多様な社会経験や異文化経験を持つ人

修得しておくべき知識等の内容・水準

- 講義を理解するために必要な日本語運用能力を有すること
- かなりの程度の英語の運用能力を有すること

選抜方法

多様な社会経験や異文化経験を持ち、海外での留学経験を将来の自分のキャリアに活かすことに意欲があって、多文化共生社会実現のための貢献を目指して入学を希望する人を対象に選抜を行います。TOEIC公開テスト(Listening & Reading) または TOEFL (iBT) の成績並びに本学が実施する日本語による小論文、面接試験で、将来、人文科学・社会諸科学分野の幅広い教養を身につけて国際社会に貢献しようとする志及び資質を確認します。

「入試過去問題活用宣言」への参加について

本学のアドミッション・ポリシーを実現するため必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学「提供大学」の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし、使用するとは限りません。

人文社会学部からのお知らせ

人文社会学部においては、各種の資格・免許が取得できますが、複数の資格・免許の取得を目指す場合や、他学科・コースで開講する授業科目を履修することで取得できる資格・免許については、4年間で取得できない場合があります。受験される学科・コースを選択される際には特にご注意ください。

在籍学科 資格・免許	心理教育学科 教育学コース	心理教育学科 心理学コース	現代社会学科	国際文化学科
幼稚園教諭一種免許状、保育士資格	○	×	×	×
中学校教諭一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（地理歴史、公民）	△	△	○	△
中学校教諭一種免許状（英語） 高等学校教諭一種免許状（英語）	△	△	△	○
社会福祉士国家試験受験資格	△	△	○	△
社会調査士資格	×	×	○	×
認定心理士資格	×	○	×	×
公認心理師	×	○	×	×

○：在籍する学科・コースにおいて開講する授業科目を履修することで、資格・免許が取得できます。

△：他学科・コースにおいて開講する授業科目を履修することで、資格・免許が取得できます。ただし、4年間で取得できない場合があります。

×：在籍する学科・コースでは資格・免許を取得できません。

※公認心理師試験の受験資格取得には、公認心理師法施行規則に定める所要の科目を開講する大学院において、所要の単位を修得して修了する必要があります。ただし大学院の履修については、省令で定められた施設において、実習指導者の資格を有する者による指導を受けながら2年以上の実務経験で代替することもできます。

1 募集人員

学 部	学 科	募集人員
人文社会学部 * 1	心理教育学科（教育学コース）	若干名
	心理教育学科（心理学コース）	若干名
	現代社会学科	若干名
	国際文化学科	2 名 * 2

* 1 受験する学科・コースを選択する際に、必ず 6 ページに掲載している「人文社会学部からのお知らせ」をご覧ください。

* 2 合格者が募集人員に満たなかった場合は、一般選抜（前期日程）で補充します。

2 出願資格

《人文社会学部》

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者であって、保護者の海外勤務等に同伴して外国の学校教育を受けたもの（帰国生徒）又は保護者の海外勤務等に同伴するものではなく外国の学校教育を受けたもの（外国学校出身者）で、次の各号のいずれかに該当し、心理教育学科及び現代社会学科は TOEIC 公開テスト (Listening & Reading) を、国際文化学科は TOEIC 公開テスト (Listening & Reading) 又は TOEFL iBT を受験しているもの

- (1) 外国において、学校教育における 12 年の課程を令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までに修了（卒業）した者及び修了（卒業）見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの * 1

なお、12 年の課程には日本における通常の課程による学校教育の期間も含まれるが、外国において最終学年を含めて 2 学年度以上継続して学校教育を受けていることを必要とする。* 2

ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとみなさない。

* 1 大学入学資格として少なくとも 12 年の教育課程を基本とする国において、「飛び級」等により通算教育年数 12 年に満たないで修了（卒業）した者及び修了（卒業）見込みの者を含む。

* 2 2 学年度とは、当滞在地で所属した学校制度での 2 学年の教育期間を意味する。

- (2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレアの資格証書を令和 6 年 (2024 年) 又は令和 7 年 (2025 年) に授与された者
- (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格証書を令和 6 年 (2024 年) 又は令和 7 年 (2025 年) に授与された者
- (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格証書を令和 6 年 (2024 年) 又は令和 7 年 (2025 年) に授与された者

- (5) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEAレベル資格)又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(インターナショナルAレベル資格)の証書を令和6年(2024年)又は令和7年(2025年)に授与された者で、その資格に3科目以上合格しているもの
- (6) 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を有する者
- (7) その他本学において、個別の入学資格審査により、上記(1)から(6)までの者と同等以上の学力と条件が備わっていると認められた者で、令和8年3月31日までに18歳に達するもの

【注】上記出願資格(7)により出願する者及び外国に設置されたインターナショナルスクール、アメリカンスクール等のいわゆる国際学校を卒業した者は、入学資格の審査を受ける必要があります。

令和7年9月5日(金)必着(消印有効ではありません。)で、下記4点の書類を本学 学生課入試係に書留速達便で郵送し、入学資格の審査を受けてください。

ア 入学資格審査願書(様式は出願書類の所定様式とともに本学ウェブサイトに掲載)

イ 履歴書

ウ 最終出身学校の卒業証明書及び成績証明書

エ 学則・カリキュラムなどの当該学校の概要を示す資料

(イ及びウについては11ページ(4)出願に必要な書類等の③及び④を参照すること)

国外在住者が提出する場合は、国外からの郵送による書類の提出は認めませんので、必ず日本国内在住の代理人が手続を行ってください。本学からの通知も代理人宛に行います。

入学資格審査を受けるために本学へ提出した書類については、本出願の際に省略することができます。提出された書類は返却しません。

3 障害等を有する入学志願者との事前相談

(1) 事前相談の方法

障害等がある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願に先立ち、令和7年9月5日(金)までに必ず本学 学生課入試係へ電話で申し出てください。

＜留意事項＞

病気、負傷、障害等のある者等で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願に先立ち、以下の書類の提出が必要です。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁できる代理人等との面談等を行います。

① 受験事前相談・配慮措置申請書(本学所定様式。様式は本学が電話での申し出を受けた後に送付します。)

② 大学入学共通テストの「受験上の配慮事項審査結果通知書」の写し

③ 病気、負傷、障害等に関する医師の診断書の原本、または障害者手帳等の写し等、障害の状況がわかる書類

※ 診断書は任意の様式とします。

※ 配慮内容および試験日をまたがって治療中である旨をご記入ください。

なお、座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む）は、試験当日に監督者の許可を得たうえで試験時間中に使用できます。受験上の配慮申請をする必要はありません。

(2) これまで実施した受験上の配慮の一例

- ・トイレまたは障害者用トイレに近い試験室での受験
- ・座席を最前列または最後列に指定
- ・補聴器の装用

(3) 連絡先 本学 学生課入試係（TEL 052-853-8020）

4 出願手続

インターネット出願システムで出願情報の登録及び入学検定料の支払いを行った後に、出願期間内に出願書類を郵送により提出してください。（出願期間内に本学へ書類が到着しない場合は、受験できませんのでご注意ください。）

本学ウェブサイト>入試情報>学部入試情報>インターネット出願について
<https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/undergraduate/internet/>

【インターネット出願システムを利用した出願の流れ】

① 出願情報の登録	インターネット出願システムへの登録期間にパソコンやスマートフォンから、本学のインターネット出願システムにアクセスし、画面の指示に従って出願情報を登録してください。
② 出願情報の確認	入学検定料の支払い前に 登録した内容に誤りがないか必ず確認してください。入学志願票（確認用）を印刷して確認することもできます。
③ 入学検定料の支払い	検定料の支払い方法を選択し、入学検定料17,000円+支払手数料を支払ってください。支払い方法は以下のいずれかです。 ・クレジットカード ・コンビニエンスストア ・ネットバンキング ・ペイジー対応銀行ATM
④ 入学志願票等の印刷	入学志願票（提出用）及び宛名ラベルを印刷してください。
⑤ 出願書類の提出	「(4) 出願に必要な書類等」に記載されている書類を本学学生課入試係へ書留速達郵便で送付してください。

※出願情報の登録だけでは出願手続きは完了しません。下記出願期間内に「(4) 出願に必要な書類等」に記載されている書類を郵送で提出することで完了します。

(1) 出願期間

令和7年11月1日(土)から令和7年11月7日(金)16:00(必着)

※消印有効ではありませんので、郵便事情を考慮して早めに送付してください。

ただし、11月5日(水)以前の発信局(日本国内)消印がある書留速達郵便に限り、期間後に到着した場合でも受理します。なお、出願期間最終日(11月7日(金))のみ、郵送による出願ができない事由がある場合に限り、持参による出願書類の提出を認めます。この場合、必ず、同日の9:00から15:00の間に学生課入試係(052-853-8020)に予め連絡した上で、16:00までに本要項に記載してある出願書類の郵送先へ持参により提出してください。

※インターネット出願システムへの登録期間は、令和7年10月24日(金)9:00から令和7年11月7日(金)16:00までです。

(2) 出願書類の郵送先

〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地(桜山キャンパス)
名古屋市立大学 学生課入試係

(3) 出願書類の提出方法

ア 書留速達郵便で送付してください。

イ 出願期間を過ぎた場合は受理しません。

ウ 国外在住者が出願する場合は、国外からの郵送による出願書類の提出は認めませんので、必ず日本国内在住の代理人が手続を行ってください。本学からの通知も代理人宛に行います。

(4) 出願に必要な書類等 (すべて日本語で入力及び記入してください。)

本学所定の様式(履歴書)及び記入例については本学ウェブサイトに掲載しています。

本学ウェブサイト>入試情報>学部入試情報>学生募集要項(一般・推薦・留学生・帰国生徒等)

<https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/undergraduate/guide/>
から様式をダウンロードの上、作成してください。

	書類等	提出の必要 ○:あり △:該当者のみ	説明
インターネット出願システムから印刷する書類	① 入学志願票 (提出用)	○	- 顔写真データのアップロード及び入学検定料の支払いが完了した後、インターネット出願システムから白色のA4用紙に印刷してください。(カラー、モノクロのどちらでも可) - 顔写真データは上半身、無帽、正面向き、背景なし、カラー、出願前3か月以内に撮影したものをアップロードしてください。 - 入力上の留意事項については13ページを参照
	② 宛名ラベル (出願封筒用)	○	- 顔写真データのアップロード及び入学検定料の支払いが完了した後、インターネット出願システムから、白色のA4用紙に印刷したものを市販の角型2号封筒(各自でご用意ください。)に貼り付け、出願に必要な書類を封入してください。 1つの封筒には1名分のみとし、2名分以上封入してはいけません。

	書類等	提出の必要 ○：あり △：該当者のみ	説明
出に本 願掲学 書載ウ 類すエ 所るブ 定 サ 用 イ 紙 ト	③ 履 歴 書	○	・ 本学所定の用紙に記入してください。
その他必要な書類	④ 最終出身学校の卒業(見込)証明書及び成績証明書	△	出願資格の(1)又は(6)により出願する者のみ ・ 最終出身学校とは日本の高等学校に相当する学校です。複数の学校に在籍した場合は全ての学校の成績証明書を提出してください。 ・ 再発行ができないものについては、原本のコピーを提出してください。(入学手続き時に原本を確認します。) ・ 日本語以外の言語で証明されている場合は、任意の書式で 日本語の訳文 を提出してください。原本をコピーしたものに書き込んでも構いませんが、証明書に直接書き込まないでください。
	⑤ TOEIC公開テストの公式スコア	○	【人文社会学部】 <u>心理教育学科</u> 及び <u>現代社会学科</u> ・ 原本（コピーは不可）を提出してください。 ・ TOEIC公開テストの種類は、Listening & Readingに限ります。 ※ウェブサイトからダウンロードし、印刷された成績表は不可。ただし、令和5年4月以降に実施のTOEIC Listening & Reading公開テスト成績を提出される場合は、従来の公式認定証の代わりに、デジタル公式認定証の写しを提出することも可能です。デジタル公式認定証の写しを提出する場合は、デジタル公式認定証の写しの裏面にデジタル公式認定証URLも記載ください。
	⑥ TOEIC公開テストの公式スコア又はTOEFL iBTのOfficial Score Report	○	【人文社会学部】 <u>国際文化学科</u> のみ ・ 原本（コピーは不可）を提出してください。 ・ TOEIC公開テストの種類は、Listening & Readingに限ります。 ・ TOEFL Official Score Reportは、米国ETSから本学(Nagoya City University-Entrance Examination Division DIコード：B212)へ出願締切日までに直接送付されるように手続きしてください。 ※ウェブサイトからダウンロードし、印刷された成績表は不可。ただし、令和5年4月以降に実施のTOEIC Listening & Reading公開テスト成績を提出される場合は、従来の公式認定証の代わりに、デジタル公式認定証の写しを提出することも可能です。デジタル公式認定証の写しを提出する場合は、デジタル公式認定証の写しの裏面にデジタル公式認定証URLも記載ください。

	書類等	提出の必要 ○：あり △：該当者のみ	説明
その他必要な書類	⑦ 国際バカロレア資格証書及び国際バカロレア最終試験6科目の成績証明書	△	出願資格の(2)により出願する者のみ
	⑧ ドイツのアビトゥア資格証書及び試験科目の成績証明書	△	出願資格の(3)により出願する者のみ
	⑨ フランスのバカロレア資格証書及び試験科目の成績証明書	△	出願資格の(4)により出願する者のみ
	⑩ ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEAレベル資格)又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(インターナショナルAレベル資格)の資格証書及び成績評価証明書	△	出願資格の(5)により出願する者のみ
	⑪ 欧州連合構成国のヨーロッパ・バカロレア資格証書及び試験科目の成績証明書	△	出願資格の(6)により出願する者のみ
	⑫ 本人のパスポートの写し等	○	・志願者本人の「写真・氏名等が記載されているページ」を提出してください。 ・日本国の永住許可を得ている者は、外国人登録証明書又は在留カードの写しを提出してください。
			- 再発行ができないものについては、原本のコピーを提出してください。(入学手続き時に原本を確認します。) - 資格証書及び成績証明書が日本語以外の言語で証明されている場合は、任意の書式で日本語の訳文を提出してください。原本をコピーしたものにも書き込んでも構いませんが、原本に直接書き込まないでください。

(5) 入学検定料の返還

原則として既納の入学検定料は返還しません。ただし、以下の場合には納入された入学検定料を返還します。詳細は、本学ウェブサイト

(<https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/fee/refund/>)をご覧ください。

- ・二重で支払いをした場合
- ・入学検定料等の支払い後、出願書類を提出しなかった場合（出願が受理されなかった場合も含む。）

(6) 受験票のダウンロード及び印刷

受験票は令和7年11月14日（金）17:00から、インターネット出願システムよりダウンロード及び印刷が可能となります。各自で印刷してください。

(7) 受験案内

受験案内は本学ウェブサイトに掲載いたします。試験場や集合場所、その他受験上の注意事項は受験案内で必ずご確認ください。

本学ウェブサイト＞入試情報＞入試実施状況＞受験案内

<https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/application-status/guide/>

掲載期間：令和7年11月14日（金）17:00から

(8) 出願上の留意事項

- ア 提出された出願書類は返却しません。
- イ 出願書類に不備がある場合は受理しないことがあります。
- ウ インターネット出願システム又は出願書類に虚偽の登録又は記載をした場合は、入学許可後であっても入学を取り消すことがあります。
- エ 連絡先について変更があれば速やかに本学 学生課入試係までメール等で連絡してください。
- オ 入学試験に関する本学からの通知は、全て国内の連絡先に行います。
- カ TOEIC公開テスト(Listening & Reading)及びTOEFL iBTは、受験後、成績が送付されてくるまでにかなりの時間がかかりますので、出願期間に間に合うよう注意して受験してください。

(9) インターネット出願システム入力上の留意事項

- ア 「居住地」の欄は、名古屋市在住の方で、志願者又は配偶者若しくは1親等の親族が入学の日（4月1日）において同日の前から引き続き1年以上の期間、名古屋市内に住所を有していることを住民票により証明できる方（名古屋市民等）は「名古屋市内居住（1年以上）」を、名古屋市内に住所を有している期間が1年未満の方は「名古屋市内居住（1年未満）」を、名古屋市外に居住の方は「名古屋市内居住ではない」を選択してください。
- イ 「住所等」の欄は、令和8年4月上旬まで確実に連絡を受けることができる連絡先を入力してください。

- ウ 「メールアドレス」欄は、パソコン・携帯電話の両方を持っている場合は、どちらか一方のアドレス（確実に受信できるもの）を入力してください。
- エ 「緊急連絡先」欄は、本人に連絡がとれないときに確実に連絡できる方（保護者等）の情報を入力してください。

5 入学者選抜方法等

《人文社会学部》

【心理教育学科及び現代社会学科】

日本語による小論文、面接試験及びTOEIC公開テスト(Listening & Reading)の成績による審査の結果を総合して入学者の選抜を行います。

【国際文化学科】

日本語による小論文、面接試験及びTOEIC公開テスト(Listening & Reading)又はTOEFL iBTの成績による審査の結果を総合して入学者の選抜を行います。

(1) 試験日程

期 日	時 間	内 容
令和7年 11月29日（土）	10：00～11：30	日本語による小論文
	13：30～	日本語による面接試験

(2) 試験場

本学 滝子キャンパスで実施する予定です。(17・18ページ図参照)

当日は、受験票・筆記用具（鉛筆・消しゴム）を持参し、試験開始20分前までに集合してください。試験場及び集合場所については、受験案内をご確認ください。

6 合格発表

(1) 日 時 令和7年12月9日（火）10：00

(2) 方 法 合格者の受験番号を本学ウェブサイトに掲載するとともに、入学許可書及び入学手続関係書類を合格者の日本国内の連絡先宛に送付します。（電話等による問合せには、一切応じません。また、掲示板等での掲示はありません。）

不合格者には送付しませんので、必ず本学ウェブサイトで合否を確認してください。

本学ウェブサイト <https://www.nagoya-cu.ac.jp/>

なお、合格しているにもかかわらず、通知が令和7年12月15日（月）11：00までに未到達の場合に限り、同日17：00までに本学 学生課入試係に問い合わせてください。

7 入学手続

- (1) 日 時 令和7年12月23日（火） 13:00～16:00
- (2) 場 所 本学 桜山キャンパス本部棟（17・18ページ図参照）
- (3) 方 法 本学の受験票及び入学時納付金納付証明書等（詳細は合格者に送付する「入学手続のお知らせ」でお知らせします。）を持参して手続してください。ただし、郵送による手続も可能です。

※上記の日時に手続できない場合は、書留速達郵便により令和7年12月22日（月）までに必着で手続書類を送付してください。ただし、国外からの郵送による手続書類の提出および送金は認めません。必ず日本国内在住の代理人から送付して下さい。

※上記の受付日時に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものととして取扱います。

8 入学初年度納付金額

(1) 学 費

区 分	名古屋市住民等	そ の 他 の 者
入 学 料	232,000円	332,000円
授 業 料	535,800円	535,800円
計	767,800円	867,800円

注1 入学料は入学手続時に納付してください。入学手続後の入学料の返還はできません。

注2 入学料、授業料は、令和7年4月入学者の金額です。令和8年度入学者については改めてお知らせします。

注3 授業料は、入学後、年2回（前期・後期）に分けて引落を実施します。

注4 名古屋市住民等とは、①入学者又は②配偶者若しくは1親等の親族が入学の日（4月1日）において同日の前から引き続き1年以上の期間名古屋市内に住所を有していたことを住民票により証明できる者を指します。

注5 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用されます。

(2) 諸団体納付金

種 類	人 文 社 会 学 部
後 援 会 費	60,000円
同 窓 会 費	15,000円 (瑞桜会)
交 流 会 費	5,000円
学 友 会 費	8,000円
学 生 教 育 研 究 災 害 傷 害 保 険 料	3,300円
学 研 災 付 帯 賠 償 責 任 保 険 料	1,360円
計	92,660円

注1 入学手続時に入学料とあわせて納付してください。

注2 上記金額については変更する場合があります。確定額については入学手続書類送付時にお知らせします。

注3 学生教育研究災害傷害保険は、入学時に全員加入となります。本学の教育研究活動中及び通学中に生じた急激かつ偶然な外来の事故によって身体に被る傷害に対して保険金が支払われます。

注4 学研災付帯賠償責任保険は、特定の学部のみ、入学時に全員加入となります。正課（実習等）、学校行事、課外活動及びその往復において、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊した場合等により、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害について保険金が支払われます。

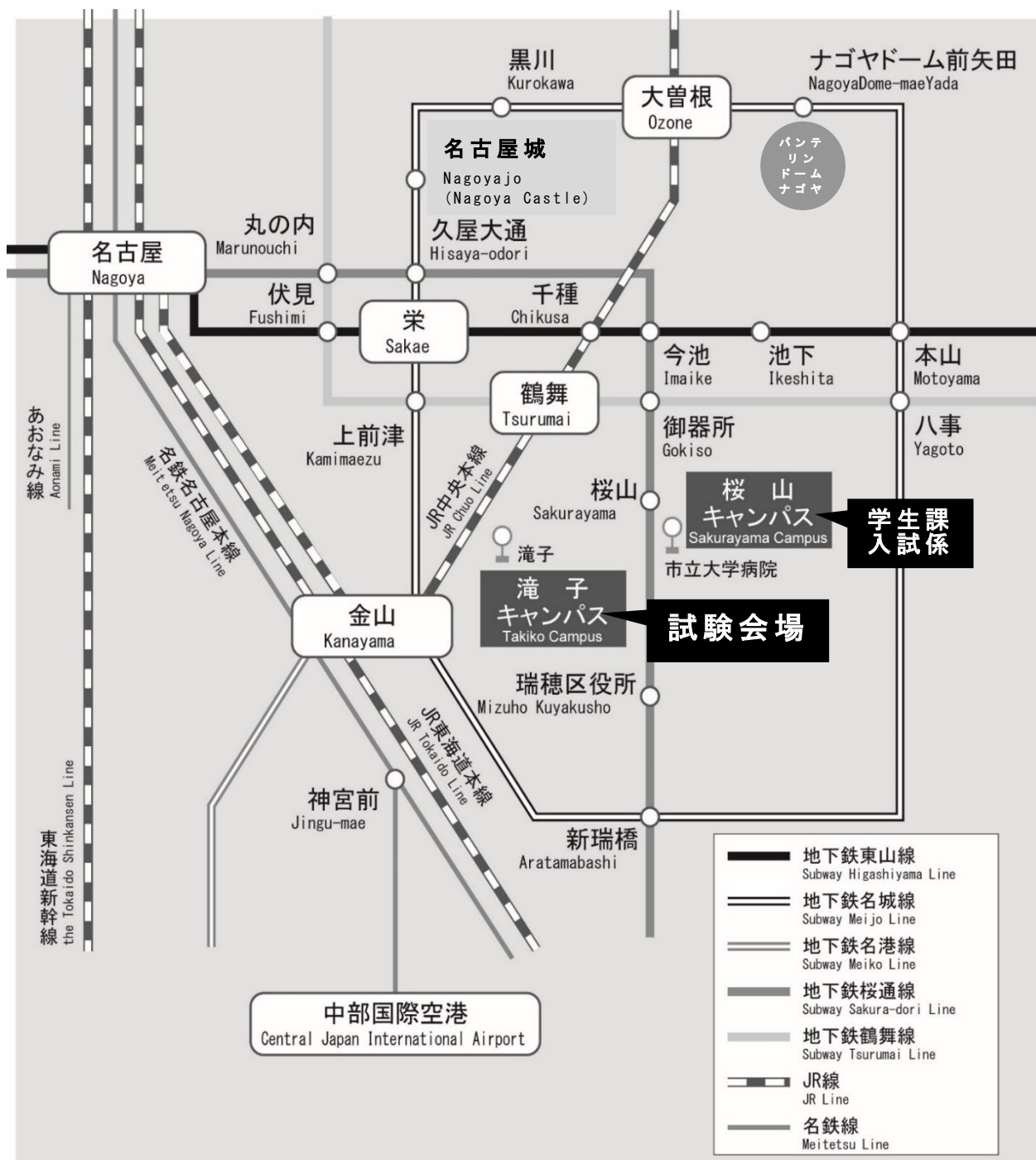
9 入学後に必要となる経費について

入学以後、学部によって以下の経費の負担が必要となります。

- ・ 学外実習費等の経費

10 試験場及び学生課入試係案内

下記については参考として掲載しております。必ず直前にご自身で確認の上、ご利用ください。

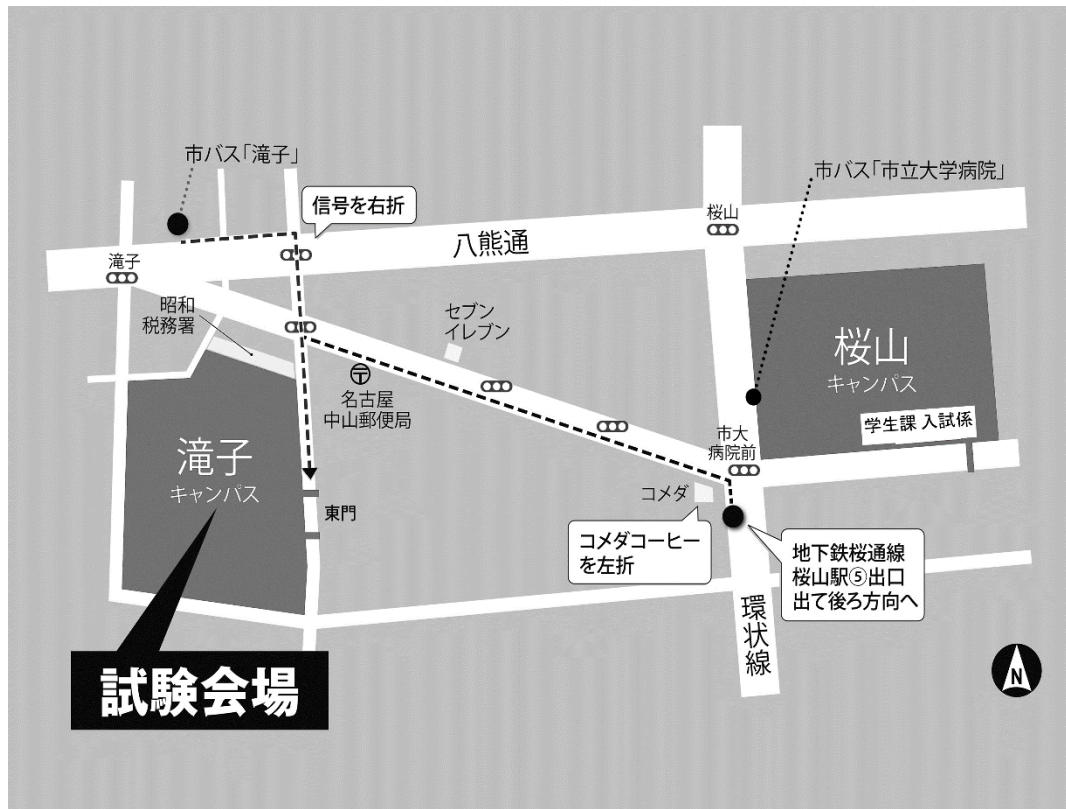


敷地内全面禁煙について

本学は、敷地内禁煙を実施しており、学生の皆さんにもこの方針を遵守していただくとともに、大学周辺道路での禁煙にもご協力をいただいております。

20歳未満の喫煙は法律で禁止されていますが、喫煙が健康に及ぼす悪影響に鑑み、皆さんが本学入学後、喫煙者とならないよう強く希望します。

【付近図】



地下鉄

路線名	下車駅	備 考
桜通線	桜 山	滝子キャンパスへは5番出口から徒歩約10分

市バス

バス停	のりば	市バス経路			下車するバス停	備 考
		系統	起点	行先		
金山バスターミナル	7番	金山11	金山	池 下	滝 子	・ 滝子通 2 丁目は一つ手前のバス停ですから注意してください ・ バス所要時間はいずれも約15分 ・ バス停「滝子」から滝子キャンパスまでは徒歩数分
		金山16		瑞穂運動場東		
		金山12		妙 見 町		
				桜山経由金山		
	8番	金山14		桜山経由 瑞穂運動場東		

11 個人情報の取扱い

個人情報については「名古屋市個人情報保護条例」に基づいて、次のとおり取扱いします。

(1) 個人情報の利用

ア インターネット出願システムに登録又は出願書類等に記載された氏名、住所その他の個人情報については、入学者選抜業務（出願登録処理、選抜実施、合格発表、入学手続等）を行うため使用します。

イ 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報を、今後の入学者選抜及び大学教育の改善のための調査研究や学術研究の資料として利用する場合があります。（調査研究の発表に際しては、個人が特定できない形で行います。）

ウ 入学者の個人情報については、教務関係（学籍管理、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

(2) 業者への委託

上記(1)の各業務での利用に当たっては、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、一部の業務を外部の事業者へ委託することがあります。

< 注意 >

学生募集要項および出願書類所定用紙は、名古屋市立大学ウェブサイトのみで公表し、紙媒体での配布は行っていません。

■連絡先：名古屋市立大学 学生課入試係 〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地
TEL (052) 853-8020 FAX (052) 841-7428 E-mail : shingaku@adm.nagoya-cu.ac.jp

●令和7年7月公表

2025年は、名古屋市立大学開学75周年